

## 電波利用・情報通信に功績 16個人9団体を表彰



表彰などがあつた「電波の日・情報通信月間」の記念式典。金沢市内のホテルで

二〇一三年度「電波の日・情報通信月間」の記念式典が三日、金沢市内のホテルであり、電波利用や情報通信の発展に功績があつた十六個人九団体が表彰された。

北陸三県から約百五十人が出席。主催者の齊藤一雅北陸総合通信局長が式辞、永原功北

陸情報通信協議会長が

あいさつを述べた。受賞者による講演があり、麻野井英次さん

(富山県・射水市民病院院長)がICT(情報通信技術)を利用した

遠隔医療システムを紹介した。(坂本正範)

表彰された皆さん。

北陸総合通信局長表彰

電波の日功労 納村篤

広、田村敏里、中村弘、八朔、宮島昌克、鯖江市、福井県(はっさく)辰夫、穂田稜、山口宏、若山豊、移動無線センター近畿センター北陸事務所、射水ケーブルネットワーク、北日本放送

▽情報通信月間功労 麻野井英次、堀俊和、村井万寿夫、山越憲一、内灘町教育委員会、トナミ運輸、富山県ケーブルテレビ協議会、バステルラボ

△北陸情報通信協議会長表彰 池田信正、佐々木祐司、柴田正良、前原常雄、